

令和4年度 山形県高等学校新人体育大会  
サッカー競技大会（男子） 実施要項

1. 主催 山形県高等学校体育連盟・山形県教育委員会・（公財）山形県スポーツ協会
2. 共催 天童市・米沢市・白鷹町・米沢市教育委員会・白鷹町教育委員会
3. 主管 山形県高等学校体育連盟サッカー専門部・村山地区高等学校体育連盟  
置賜地区高等学校体育連盟・NPO 法人山形県サッカー協会
4. 期日 (1)競技日程 11月5日(土) 10時30分/12時30分/14時30分 試合開始  
11月6日(日) 10時30分/13時30分 試合開始  
11月12日(土) 10時30分 試合開始  
11月13日(日) 10時30分 試合開始
5. 会場 県総合運動公園サッカー場・ラグビー場、米沢市営人工芝サッカーフィールド、白鷹町東陽の里公園東陽グラウンド
6. 競技規則
  - (1)（公財）日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則 2022/2023」による。
  - (2)参加申込エントリーは30名、当日エントリーは20名とする。
  - (3)試合開始前に、選手と最大9名までの交替要員の氏名を主審に通告し、交替要員のうち5名まで主審の許可を得て交替することができる。延長戦にて交代枠は増えない。
  - (4)今大会において退場処分を命じられた競技者は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、大会の規律委員会で決定する。
  - (5)今大会において警告を2回受けた競技者は、次の1試合に出場できない。
  - (6)「脳震盪による交代」については下記の通りとする。
    - ① 1試合において、各チーム最大2人の「脳振盪による交代」を使うことができる。「脳振盪による交代」は、その前に何人の交代が行われていても行うことができる。また、既に交代で退いた競技者であっても「脳振盪による交代」に基づき、交代で競技者になることができる。「脳振盪による交代」が使用されたならば、相手チームは、同じ人数分交代を追加して行うことができる。
    - ② 「脳震盪による交代」を行う場合、そのチームは通常の交代用紙上部に大きく「脳震盪」と手書きし、本部に提出する（手書きにおいては漢字でなくともよい）。第4番は交代時にその旨主審に伝えるとともに、相手チームにも伝え、交代枠が増えたことを確認する。
  - (7)ユニホームについては下記の事項に注意すること。
    - ① 当日エントリーの背番号は30番までの番号とする。参加申込の番号と異なってもよい。
    - ② FP、GKともに明瞭に区別された異色の正副2着を必ず携帯すること。
    - ③ 縞のユニホームの背番号・胸番号は台地に番号を入れること。
    - ④ 審判と同一色または類似色の上衣を用いることはできない。
    - ⑤ アンダーシャツ、アンダーショーツ、ソックスに貼り付けるテープの色は問わない。ただし、チーム内で同色のものとする。
7. 競技方法
  - (1)トーナメント方式とする。
  - (2)試合時間は70分とし、インターバルは10分とする。勝敗が決しない時は20分の延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式により次回進出チームを決定する。なお決勝戦においても同様にして、優勝校を決定する。



(3)荒天時の試合の順延、中止等は専門部理事会が判断する。

## 8. 参加資格

- (1)山形県高等学校新人体育大会基本要項に準ずる。
- (2)日本サッカー協会に加盟登録された選手で構成されたチームであること。
- (3)外国人留学生の登録は4名までとし、試合出場は2名までとする。

## 9. 参加制限

- (1)引率1名、監督1名、選手30名以内とする。
- (2)参加チーム数は16チームとし、6月の理事会にて登録チーム及び選手数より計算し、各地区参加数を決定する。

## 10. 参加申込

- (1)参加申込書を9月30日(金) 17時まで下記にメールで電子データを送信すること。詳細は下記13.(3)~(5)を参照すること。

米沢興譲館 齋藤 幸司  
〒992-1443 米沢市大字笹野 1101 番地  
e-mail ssaitokoj@pref-yamagata.ed.jp  
Tel 0238-38-4741 Fax 0238-38-2531

(2)登録の変更は認められない。

(3)参加料8,000円と参加申込書は試合当日本部に提出すること。

## 11. 表彰 優勝校、準優勝校、3位入賞校

※優勝校、準優勝校には東北高等学校新人サッカー選手権大会への出場権が与えられる。

## 12. 宿泊 宿泊は事務局で斡旋はしません。

## 13. 連絡事項

- (1)組合せ抽選会は高体連サッカー専門部理事会で抽選し、参加校に連絡する。
- (2)2回戦まで帯同審判制(3級以上)とする。審判割り当てを見て対応すること。
- (3)試合当日のメンバー表4部(本部、選評、審判、相手チーム)の提出は試合開始45分前に本部に提出すること。
- (4)顔写真付きの登録一覧は第一試合の会場本部にて最大30名の参加申込書記載のメンバー全員をチェックするので、(3)のメンバー表とともに参加申込書も提出すること。その後の試合では登録のチェックは行わない。
- (5)ユニホームの確認は試合開始70分前に正副持参の上かつ主審立会の上確認を受けること。参加申込書における番号と試合当日のメンバー表の番号は、対応しなくてもよい。
- (6)ベンチは対戦番号の若い方が、コートから本部を見て右側を利用する。
- (7)ベンチへ入れるメンバーは、メンバー表に記入された役員5名と選手9名の14名とする。
- (8)新型コロナウイルス感染症対策に係る大会参加の可否の判断基準については、県高体連の最新のガイドラインに従うこと。大会前及び大会中、参加校から感染者、濃厚接触者ならびに感染の疑われる者が判明した場合、当該校は感染者、濃厚接触者、感染の疑われる者の人数や行動歴に基づき、保健所や学校医等の助言を踏まえ、当該校校長が参加の可否を判断する。ただし、大会中に体調不良者が発生した場合、最新のガイドラインに基づき、県高体連会長等の判断に従うこととする。
- (9)観戦は、チーム関係者・選手家族にのみ認められる。会場毎の注意点について、監督主将会議にて主催者からなされる説明、並びに、会場から発せられる説明に従うこと。
- (10)(9)において会場への入場が認められたすべての者は、高体連専門部によって指示された新型コロナウイルス感染症対策(別紙)に従うこと。